

令和6年9月20日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

国立大学法人琉球大学
農学部長 内藤 重之
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本学農学部では下記の要領で教員を公募しておりましたが、公募期間を延長することになりました。つきましては、ご多忙中誠に恐縮ですが、貴機関の関係各位に周知方ご高配くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募対象：農学部 亜熱帯地域農学科 農林経済科学分野
准教授または助教 1名（年俸制Ⅱ）
2. 専門分野：森林政策学
3. 応募資格：
 - 1) 博士の学位を有する者
 - 2) 森林政策学を専門とし、諸外国ならびに日本における森林・林業・木材産業に関する歴史と政策、経済分析に精通する者
 - 3) 沖縄県の森林・林業に関する教育・研究に熱意を持って取り組むとともに、農林経済科学分野の教育・研究を通じて亜熱帯地域農学の発展に貢献できる者
 - 4) 学部においては森林政策学、比較林政学、森林政策学演習実習、食・農・環境概論（分担）、食農資源経済学（分担）、農林経営経済学（分担）、亜熱帯地域農学演習（分担）、外国文献講読Ⅰ・Ⅱ、卒業論文Ⅰ・Ⅱ、（助教の場合：外国文献講読Ⅰ・Ⅱ、卒業論文Ⅰ・Ⅱはそれぞれ分担）、情報科学演習（分担）、さらに、准教授の場合は、大学院において森林政策学特論、農学研究の最前線（分担）、亜熱帯農学特論（分担）、亜熱帯農学特別演習Ⅰ・Ⅱを担当できる者
 - 5) 准教授については大学の学部卒業後5年以上、助教については2年以上の研究歴または教育歴を有する者
 - 6) 准教授については鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士後期課程）の副指導教員資格を得られる者（<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/faculty-members/examination/>）
 - 7) 在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募する者
 - 8) 本学部ならびに全学の取組に積極的に貢献する者

4. 提出書類：

- 1) 履歴書 (別紙 1 参照)
- 2) 最終学校の卒業 (修了) 証明書
- 3) 学位授与証明書 (学位記の写しでも可)
- 4) 学術研究業績集計表 (別紙 2 参照)
- 5) 主要学術研究業績の概要と現在取り組んでいる研究テーマの概要 (別紙 3 参照)
- 6) 学術研究業績一覧 (別紙 4 参照)
 - ①業績リスト
 - ②全ての研究論文等の別刷又はその写し
- 7) 研究指導実績の概要 (別紙 5 参照)
- 8) 教育活動実績の概要 (別紙 6 参照)
- 9) 教育研究実績以外の実績概要 (別紙 7-I 参照)
- 10) その他特記事項 (別紙 7-II 参照)
- 11) 所見を求められる方 2 名の連絡先 (氏名、所属、電話番号、電子メールアドレス)
そのうち少なくとも 1 名の方の推薦書
- 12) 着任後の教育・研究に対する抱負 (別紙 8 参照)

5. 応募期限：令和 6 年 10 月 31 日午後 5 時までに必着のこと

6. 採用予定：令和 7 年 4 月 1 日以降の早い時期

7. 応募先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地
琉球大学総務部人事企画課任用係

- 1) 応募書類は、封筒に「農学部 亜熱帯地域農学科 農林経済科学分野 准教授または助教 応募書類」と必ず朱書きし、配達記録される方法でご提出ください。
 - 2) 応募書類のうち、(別紙 4)「業績リスト I～IV」については、JREC-IN ポータルサイトの本求人公募ページの「添付書類」から Excel ファイルをダウンロードして整理し、それを保存した USB メモリ、SD カード、CD などの一般的に利用できる記録媒体もご提出ください。記録媒体は応募書類に同封してください。
 - 3) 提出書類及び記録媒体は原則として返却しませんのでご了承ください。
8. 選考方法：応募者の提出書類について応募資格との照合を行うとともに、教育活動実績や研究指導実績の記述内容に基づいて教育・研究上の指導能力の評価を行います。さらに、書類選考通過者に対しては、面接 (教育活動実績、研究指導実績、教育研究の抱負等のプレゼンテーションを含む) および必要に応じて模擬授業により選考を行います。なお、面接等に要する交通費は支給しませんので予めご了承ください。

9. 問い合わせ先：

琉球大学農学部 亜熱帯地域農学科 農林経済科学分野

教授 木島 真志 TEL 098-895-8775

E-mail konoshim@agr.u-ryukyu.ac.jp

10. その他：

- 1) 琉球大学農学部は、「亜熱帯地域農学科」、「亜熱帯農林環境科学科」、「地域農業工学科」および「亜熱帯生物資源科学科」の4学科で構成されています。亜熱帯地域農学科は、「農林経済科学」、「植物生産科学」、「動物生産科学」、「農林共生科学」の4分野で構成されています。農林経済科学分野では、持続的食料自給システムならびに都市と農山村との循環型社会の構築に関する教育研究を行っています。本分野は現在、教授3名、准教授1名の4名により、学部および大学院の教育・研究指導を行っています。
- 2) 琉球大学大学院農学研究科では、鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士課程）の構成大学としても教育・研究指導を行っています。鹿児島大学大学院連合農学研究科については、公式サイト (<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp>) をご覧ください。
- 3) 琉球大学の待遇は以下のとおりです。
 - 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制選択可）
 - 給 与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
(https://education.joureikun.jp/u_ryukyu/act/frame/frame110000434.htm)
 - 諸 手 当：通勤手当、住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程（千原事業場）による）
(https://education.joureikun.jp/u_ryukyu/act/frame/frame110000443.htm)
 - 休 日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
 - 福利厚生：文部科学省共済組合に加入
- 4) 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。
- 5) 琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- 6) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
- 7) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
- 8) 琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。